

未来創造人

営業本部 営業部
技術営業課

さとう ふみこ
佐藤 文子

事業の堅実性に引かれ、信頼できる先輩の勧めもあって、鹿島道路に入社してから約8年。入社後5年間に技術研究所で過ごした佐藤さんは、次第に「もっと会社全体を見てみたい」と考えるようになったそうです。意を決し、営業職への転属を希望しました。

技術営業課に異動してからは学びの連続。工事にまつわるお金の流れを知り、市場調査を通して自社製品の強みを再確認するといった、今までの研究職とはまったく違う視点での気づきが非常に面白く、日々の刺激



研究職から技術営業へ。

今、新発見の連続が面白い

になっています。

現在は、技術フェアの出展準備や当日の接客、アフターフォローが日々のルーティンワーク。お客様の悩みを拾い上げることで新しい発想につながることも多く「もっとヒアリング力を鍛えたいですね」と、先輩方の接客を参考にしています。

佐藤さんの夢は、担当する景観舗装の受注から完成までを見届けること。道路舗装を得意とする鹿島道路が請け負うからこそ「平坦で安全な歩道施工がかなえられ、ベビーカーを押す家族も、車いすの方も、みんなが笑顔で歩く道になるはずです」。そんな方々に寄り添う道に、自分も立ちたいのだと教えてくれました。

きっと、未来に続く道

KIT PLUS

KAJIMA ROAD
Information of
Technology
PLUS

Vol. 12
2024 Winter



特集

鹿島道路の今が分かる 技術フェアへ行こう！

KIT PLUS

発行日：2024年2月22日

発行：鹿島道路株式会社 経営企画部

KIT PLUS に関するご意見・ご感想・ご要望をお寄せください。

✉ 経営企画部 松本 (runa@kajimaroad.co.jp)





特集 鹿島道路の今が分かる



技術フェアへ行こう!

年間を通し、各地で開催されている技術フェア。2023年、本社と支社の協力体制を強化し、鹿島道路は全国11カ所に出展。業界のトレンドを肌で感じ、当社の技術力を発信する情報の最前線ではどのようなことが行われているのか。2023年11月初旬に大阪府で開催された「建設技術展2023近畿」を一例に、鹿島道路の展示についてお伝えします。



2023 鹿島道路の技術フェア出展実績



| 北海道・東北 |

- 1 北海道 都市開発・建設総合展2023
期間:10月18日 - 10月19日
会場:アクセスサッポロ(北海道札幌市)
- 2 EE東北'23
期間:6月7日 - 6月8日
会場:夢メッセみやぎ(宮城県仙台市)

| 関東 |

- 3 C-Xross 建設技術展2023関東
期間:11月15日 - 11月16日
会場:サンシャインシティ展示ホール(東京都豊島区)
- 4 ハイウェイテクノフェア2023
期間:11月9日 - 11月10日
会場:東京ビッグサイト(東京都江東区)

| 中部 |

- 5 けんせつフェア北陸2023 in 金沢
期間:10月4日 - 10月5日
会場:石川県産業展示館(石川県金沢市)
- 6 建設技術フェアin中部
期間:12月6日 - 12月7日
会場:ポートメッセなごや(愛知県名古屋市)

| 近畿 |

- 7 建設技術展2023近畿
期間:11月1日 - 11月2日
会場:インテックス大阪(大阪府大阪市)
- 8 インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム2023
期間:5月18日 - 5月19日
会場:花博記念公園鶴見緑地ハナミズキホール(大阪府大阪市)

| 中国・四国・九州 |

- 9 建設技術フォーラム2023inちゅうごく
期間:10月24日 - 10月25日
会場:広島県立広島産業会館(広島県広島市)
- 10 建設フェア四国 2023 in 高松
期間:11月17日 - 11月18日
会場:サンメッセ香川(香川県高松市)
- 11 九州建設技術フォーラム2023
期間:10月11日 - 10月12日
会場:福岡国際会議場(福岡県福岡市)

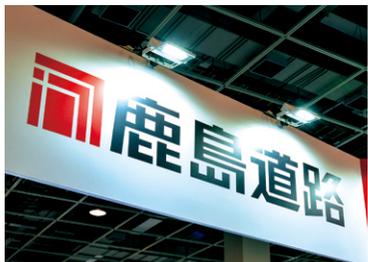


2023年に大阪で開かれた「建設技術展2023近畿」の様子

EXHIBITION Space

動画で視線を捉え、
展示と製品を魅せる。
インパクトを与えた
独自設計の企業ブース

技術フェアで企業の“顔”となるのがブースデザインです。各社が趣向を凝らした展示を行うなか、鹿島道路も出展のたびに試行錯誤を繰り返しました。このページでは、大阪で開催された「建設技術展2023近畿」での展示内容にフォーカスします。



Technology 1 Point 技術 がわかる

展示パネル

KSSL、ハイパーゲース、AKD舗装、PMR99+、ハイパークールパッチの展示パネルを設置。

ブース内では、鹿島道路の技術力を伝えるため、5つの工法と製品について展示パネルを設置。特徴や用途、性能、施工手段などを内照式パネルで掲示し、写真や図を多用しながら概要を紹介しました。



技術開発本部
DX推進部
技術開発DX課 係長
おおた こうすけ
太田 康介

技術を
知ってもら
うチャン
スです！



各種補修材製品は、実物を展示することでブース内への誘引に大きく貢献する存在です。今回は展示のみでしたが、今後は製品を使った補修実演にも取り組んでいく予定です。

Product 2 Point 製品 に触れる



会話の
きっかけに
なりました！

関西支店
技術部 次長
みね かずと
三根 和人



補修材製品

当日はPMR99+とハイパークールパッチの実物を展示。

「建設技術展2023近畿」出展ブースを紹介！



Point 1

展示パネルで
工法と最新技術を
アピール

Point 2

ディスプレイを
ブース入口に
設置

Point 3

補修材製品の
実物を展示

ブースの高さを会場の上限に合わせて設計。高い場所に社名を掲示することで離れた場所からも「鹿島道路」をすぐに認識でき、存在感をアピール。

全国の技術フェアでも、同様の展示を展開中！

Construction Site 3 Point 現場 を知る

動いているものをつい目で追ってしまう心理を活用し、正面ディスプレイでは常に動画を流しています。鹿島道路の企業・現場紹介、製品実演の動画のほか、学生が多い展示会では業務内容を動画で紹介しています。

公式
YouTubeチャンネル
「かじまるTV」

鹿島道路の仕事や取り組み、活躍する社員に迫る動画を、楽しく・分かりやすく・面白く配信。



「建設技術展2023近畿」出展ブースのイメージパース

Business

未来の受注の種をまき、 新たなビジネスを 創出する場所

「本来ならアポをとって会いに行かなければならないお客さまと、何十人、何百人と話す機会がある」と技術営業課の田邊さんは語ります。技術フェアは発信の場だけではなく、商談に直結するビジネスチャンスの宝庫です。その接客のノウハウや新たな気付きについて、展示会展出を主管する田邊さんと佐藤さんに伺いました。



▶ 技術フェアを統括

営業本部 営業部
技術営業課 課長代理
たなべ こういち
田邊 浩一

Sales

接客・商談

お客さまとの接点を切り開く



ブースを訪問されたお客さまと歓談する関西支店営業部の福井 修次長(写真左)

大規模な展示会だと、2日間の開催でおよそ2万人が訪れることもあり、会場内は常に混雑しています。接客担当は積極的に人混みに出て一人ひとりに声かけを行います。ただやみくもに話しかけるのではなく、ネームホルダーを見て

相手の業種を確認して、道路維持技術についてニーズがありそうな官公庁や道路管理を行う企業などの方へ多く声かけをしています。多くの人と出会う機会だからこそ、アプローチする相手を見極めることが重要なポイントになります。

「困っている方は、こちらが話しかければ自分から悩みごとを話してくれます(田邊さん)」というように、そこからはお客さまに寄り添う時間。ニーズに合わせた工法や製品の提案を臨機応変に行い、関係性を築いていきます。たとえ展示会で成約した製品が補修材一つでも、また、名刺交換だけでも、築いた人脈や信頼は未来につながります。現在、技術営業課では、展示会後に来場者への電話、リモート商談などでアプローチを続け、各支店へのフィードバックや工事の受注に向けて着実な歩みを進めています。

鹿島道路が2023年度に出展した展示会は11カ所。中でも初出展となった「北海道 都市開発・建設総合展2023」は、田邊さんにとって印象深いものになりました。国交省や日本道路建設業協会が主催する大規模な技術展示

会があるなか、この「都市開発・建設総合展」は一般社団法人日本能率協会が主催。社会インフラに携わる企業を対象に、関係者間の情報交流を促すことを目的の一つとしていることもあり、官公庁関係者や学生の姿はほぼなく、工場やメーカーなどの民間企業が主な来場者でした。そこで発見したのは、冬季の重機使用への不安を払拭する手軽な補修材への需要の高さ。自社製品の可能性の裾野の広がりとともに、ターゲットを拡大するきっかけともなる、大きな発見になりました。

技術営業課が展示会運営に本格参加した2023年度の知見を基に、2024年度にはさらに効果的で効率的な企画運営を目指し、振り返りと挑戦を重ねていきます。

“もっと分かりやすい
パネルの製作や
接客マニュアルの標準化を
進めています!”

▶ 技術フェアを統括

営業本部 営業部
技術営業課
さとう ふみこ
佐藤 文子



事例

実際のソリューション例

大規模工事が
難しい場所

1 Case

▶ 地域 関西支店／中国支店

▶ お客さま 重機リース業

▶ ご相談内容

構内通路の穴やひび割れ、劣化して
いる電柱周辺の舗装を補修したい

▶ 提案 ハイパークールパッチほか

ハイパークールパッチは小規模補修を対象とした、常温でアスファルトの補修が可能な高耐久型補修材です。お客さまから相談を受けたのは、電柱の根元など転圧作業が難しい場所の舗装の補修について。転圧機械を持っていない方にもアスファルトを補修していただける手軽さから「ハイパークールパッチ」をご提案。耐久性に優れている点も採用のポイントになりました。

常温補修が可能
な点が決め手!

重いバスが通る
道路の維持管理

2 Case

▶ 地域 中部支店

▶ お客さま 地方自治体

▶ ご相談内容

駅前バスターミナルの舗装劣化・
維持管理

▶ 提案 AKD舗装

車両総重量10トンを超える路線バスがひっきりなしに運行する駅前のバスターミナル。路面の舗装の劣化と維持管理にお悩みのお客さまが技術フェアに来場されました。課題をお聞きした後、商品説明をリモート会議で実施。打ち合わせを経て、耐流動性・耐油性に優れたアスファルト舗装「AKD舗装」の採用が決まりました。



舗装事例：物流ターミナル

休眠顧客の
掘り起こしに成功

3 Case

▶ 地域 中部支店

▶ お客さま 住宅設備メーカー

▶ ご相談内容

構内駐車場のひび割れを
補修したい

▶ 提案 ハイパークールパッチ

最近縁遠くなっていたお客さまと徐々に技術フェアで再会。自社構内の駐車場の舗装を修復したいという悩みをお話しいただき、対応できる補修材製品を紹介。後日改めて詳しく打ち合わせを実施し、補修工事を発注していただきました。技術フェアの参加はお客さまと関係を再構築でき、新しい工法をアピールする機会になりました。



施工事例：道路と橋の接合部

各地技術フェアの様子



北海道支店

営業部 次長
おく かずお
奥 和夫

北海道支店は10月に開かれた「北海道 都市開発・建設総合展2023」が初出展。想像以上に当社ブースに足を止める方や、補修材製品に興味を持つ方、説明を最後まで聞いてくださったお客さまが多かったのが印象的でした。特に異業種の方に鹿島道路を知っていただく機会になり、今後も出展したいと考えています。当社ならではの技術、さらには土木に興味を持っていただきたいですね。



中国支店

専門部長
(技術担当)
よこびき こうぞう
横引 功三

昨年は「建設技術フォーラム2023 in ちゅうごく」に出展しました。技術営業課の支援を受け、工法説明会の実施やサンプルの提供などを通じて商品の認知度向上を実現できました。今回は学生さんの来場者が増えた気がします。もっと鹿島道路に興味を持ってもらいたいの、「鹿島道路ってどんな会社?」と思ったら、ぜひ当社のブースにお立ち寄りください!



中部支店

技術部 専門部長
おかべ としゆき
岡部 俊幸

「建設技術フェアin中部」へ出展。環境負荷を低減する高耐久性アスファルト舗装AKD-Rをメインに、道路の維持管理の重要性をお伝えし、丁寧なコミュニケーションを心掛けました。展示会は製品を知ってもらう大切なチャンス。道路業界以外の方へも積極的に声をかけ、当社の商品を知ってほしいという一念で接客しました。次は省人化といった作業の効率化もアピールしていきたいです。

「ハイウェイテクノフェア2023」で 新製品「カジマクールミックスアクア」を実演発表

毎年11月に東京ビッグサイト（東京国際展示場）で開催される「ハイウェイテクノフェア」は、全国随一の規模を誇る技術フェア。2023年度の目玉は、新商品の補修材「カジマクールミックスアクア」の発表。この技術フェアでの発表を視野に開発を進めていました。

新製品のお披露目は、実物を

展示するだけでなくブース内ステージで施工の様子を実演。常温で、水だけを使って簡単にアスファルトの補修を行う様子を実演することで、大きな反響を得ることができました。

販売開始まではまだ日があるものの、すでに問い合わせが寄せられています。



新製品
「カジマクールミックスアクア」

全天候型の緊急補修材。雨天時でも施工可能。2024年4月より販売を開始する予定。

2024年の出展予定

2023年にご好評をいただき、今年も引き続き全国の技術フェアへ意欲的に出展を予定。その一部をご紹介します。皆さまのお越しをお待ちしています。



- 1 北海道 都市開発・建設総合展2024
期間：10月9日～10月10日
会場：アクセスサッポロ（北海道札幌市）
- 2 EE東北'24
期間：6月5日～6月6日
会場：夢メッセみやぎ（宮城県仙台市）
- 3 C-Xross 建設技術展2024関東
期間：11月13日～11月14日
会場：サンシャインシティ展示ホール（東京都豊島区）
- 4 建設技術展2024近畿
期間：11月7日～11月8日
会場：インテックス大阪（大阪府大阪市）

ぜひ一度、お立ち寄りください



WELCOME♡ 学生さん

技術フェアを訪問して特製の来場記念品を
ゲットしよう!

技術フェアには高校や大学の学生さんも鹿島道路ブースを訪れてくれます。

2023年秋には、学生さん限定で配布する来場記念品「華麗(カレー)なる鹿島道路に受カレ〜!」というレトルトカレーが誕生! 最近ではかじまるくんのイラ



ストが入ったラムネや繰り返し使えるカイロなど、展示会場ごとに異なる限定品も登場し、ご好評をいただきました。

希望者にはリクルート情報などもお届けしているので、鹿島道路のブースを見つけたら、ぜひお越しください。「カレーが欲しいです!」という方も大歓迎です!

ラムネ
ラムネにプリントされたかじまる・かじまるこがかわいいと近畿で好評



来場記念品



カイロ
中部で配布されたカイロはオリジナルデザインの袋に入れてキュート!

Schedule ある1日のスケジュール

今日は1日中大盛況!

17:00 1日を終了
忙しかったけど満足感いっぱい!

16:30 交換した名刺が150枚を超えた!

16:00 他業界のお客さま来場
異業種交流のきっかけに!?

15:00 大人数で
学生さん来場
グッズが大人気

12:00 交代でランチ

10:30 顔見知りの
お客さまが来場
うれしい!

9:30 開場とともにお客さまがブースを訪問
KSSLに質問が続き、大忙し!

9:00 会場に集合

「建設技術展2023近畿」の
担当者のスケジュールを紹介します!